

令和4年9月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

宅島 寿一 議員

教育行政について

(1) 探究的な学びの推進について

・今後、県立学校での探究的な学びはどのように行っていくのかお尋ねしたい。

(教育長答弁)

今年度から、高等学校では新学習指導要領が実施されており、自らの問題意識から課題を設定し、他者と協働しながら主体的に解決策を導き出す探究的な学びに、県下すべての県立高校が取り組んでいるところです。

その中でも、来年度新たに探究学習を教育課程の中心に据えた学科として、県立高校5校に「文理探究科」を設置し、教科横断的な学習や、正解のない問いを探究していく学びに力を入れることで、新たな大学入試や社会が求める資質や能力を育成するとともに、将来のリーダーとして活躍できる人材を育てていきたいと考えています。

また一方で、地元市町や地域との関わりが深い、離島・半島地域にある中・小規模の高校においては、地域の課題やニーズとより連動した課題探究型学習が行われているのが特徴でありますので、今後、各市町と連携しながら、その学びに磨きをかけていくことで、学校の特色化や魅力化を図ってまいりたいと考えております。